

本年度は区内37施設へ遊具を贈呈し、そのうち28施設については民生委員・児童委員、事務局職員及び福祉課職員が施設を訪問しました。

訪問先では、園児の皆さんから温かい歓迎をうけました。歌やダンスを披露してくれたり、手作りのメッセージカードや作品をプレゼントしてくれたりするなど、子どもたちとの心温まる交流が各施設で行われました。



また、施設職員の皆さまからは、日頃の保育活動や地域との関わりについてお話を伺い、子どもたちを取り巻く環境や子育て支援の現状について理解を深める貴重な機会となりました。

民生委員・児童委員にとっても、子どもたちの元気な姿や笑顔に触れることで、地域福祉活動への意欲を新たにできる機会となりました。子どもたちの成長を地域全体で見守り支えていくことの大切さを改めて実感しました。

この遊具贈呈事業は、単に物品を届けるだけではなく、地域の子どもたちや保護者、保育施設とのつながりを深める大切な活動です。また、民生委員・児童委員の存在や役割を知っていただく機会にもなっています。

福島区民生委員児童委員協議会では、今後も関係機関との連携を図りながら、子どもたちが安心して成長できる環境づくりに取り組んでまいります。